

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	201 ふれあい交流館管理運営費					
総合計画	めざまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする				担当課	子育て支援課
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項 児童福祉費
	01	目	児童福祉総務費				
	予算事業名	基本事業 (事業1)	ふれあい交流館管理運営費		細事業名 (事業2)	ふれあい交流館管理運営費	
実施主体	市	実施方法	指定管理		対象	全市民	
事業期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	-			
事業の目的	高齢者の生きがい対策、子育て支援、地域コミュニティ活動の拠点とし、地域の交流、世代間の交流を図る。						
事業の概要	施設の維持管理・運営等を指定管理 開館時間 午前9時～午後9時 土曜日休館 指定管理者 (特) 湖西なるっぴスクール 委託期間 H23年4月1日～H28年3月31日						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①会館日数 308日 ②延べ利用人数 37,353人 ③延べ利用団体数 1,932団体						
課題	年数経過に伴い、施設の修繕必要箇所が増加してきている。						
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		決算(見込)額	8,621 千円	8,621 千円	8,210 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	7,969 千円	8,892 千円	8,210 千円		
	人件費(B)		1,314 千円	1,360 千円	1,739 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.18 人	0.18 人	0.24 人		
	トータルコスト(A)+(B)		9,283 千円	10,252 千円	9,949 千円		
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	利用者数		人	目標	32,000	34,500	38,000
			実績	33,343	37,353		
		達成度	104.2%	108.3%			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 地域コミュニティ活動の拠点として自治会、高齢者グループ、子育て支援活動等に多くの市民の方に有効に利用されている。	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	地域コミュニティ活動の拠点として自治会、高齢者グループ、子育て支援活動等に多くの市民の方が利用されていて、今後も引き続き必要な事業である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	202 子育て支援事業									
総合計画	めざますまの姿	2	ふれあいいふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部				
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする				担当課	子育て支援課				
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	01	目	児童福祉総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	子育て支援事業費			細事業名 (事業2)	子育て支援事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	特定の市民		①3歳に満たない児童を含む2名以上の児童の保護者 ②保育所、幼稚園に就園している児童の保護者		
事業期間	開始年度	平成17年度		終了予定年度	-						
事業の目的	小学校就学前の児童の保護者に対し、子育てに係る経済的負担その他の軽減を図り、次代の社会を担う児童の育成に資する。										
事業の概要	①子育て支援手当支給事業 継続して1年を超えて住所を有し、3歳に満たない児童を含む2名以上の児童と同居の保護者に支給 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 継続して1年を超えて住所を有し、保育所又は幼稚園に就園している児童と同居の保護者に保育料の25%を助成										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①子育て支援手当支給事業 延受給数 2,362人 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 保育園就園助成金 延受給数 1,756人 幼稚園就園助成金 延受給数 2,440人										
課題	転入1年後の対象者の申請漏れを防ぐ。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	152,228 千円		149,376 千円		153,705 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円				
		一般財源	132,750 千円		132,237 千円		153,705 千円				
	人件費(B)		4,924 千円		9,681 千円		6,778 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.66 人工		1.31 人		0.92 人				
	トータルコスト(A)+(B)		137,674 千円		141,918 千円		160,483 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	延受給者数		人	目標	6,500	6,600	6,600				
				実績	6,478	6,558					
		達成度	99.7%		99.4%						

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 子育てに係る世帯の経済的負担の軽減を図る事業である。	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	平成17年度より市独自の施策として、子育てに係る経済的負担の軽減を図るため施行され約10年経過し、住民に広く認知された事業である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	203 子育て支援センター維持管理事業									
総合計画	めざまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部				
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にす				担当課	子育て支援課				
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	01	目	児童福祉総務費
	予算事業名	基本事業(事業1)	子育て支援センター維持管理事業費			細事業名(事業2)	子育て支援センター維持管理事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	施設利用者				
事業期間	開始年度	平成22年度	終了予定年度	-							
事業の目的	子育て支援センターの維持管理を適正に行い、利用者が安全でより利用しやすい環境づくりを目指す。										
事業の概要	①子育て支援センターの良好な環境を維持するため、施設・機器等の適正な維持管理 ②入館者の安全確保のため、施設不良箇所・危険箇所等の把握と対応										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①施設・機器等の維持管理委託 ・空調設備保守点検 ・消防設備保守点検 ・自動ドア保守点検 ・害虫駆除 ・電気設備保守点検 ・日 常清掃業務 ・警備保障 ②入館者の安全確保のため、施設不良箇所・危険箇所等の把握と対応 毎日の施設内及び施設周辺の点検見回りの実施										
課題	施設が老朽化しているため、随時の修繕等が必要となっている。 空調設備は1、2階ごとの集中管理となっているが部屋によって効が悪くなっている。また、集中管理のため燃料費(灯油)が高額となる。 地下タンクの設置により、危険物取扱者の選任が困難										
コスト			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
	事業費(A)	当初予算額	8,560 千円			8,016 千円			8,027 千円		
		決算(見込)額	8,339 千円			7,727 千円			千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円			0 千円			0 千円		
		一般財源	8,339 千円			7,727 千円			8,027 千円		
	人件費 (B)		1,883 千円			1,725 千円			1,739 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.25 人			0.23 人			0.24 人		
トータルコスト(A)+(B)		10,222 千円			9,452 千円			9,766 千円			
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	施設内での事故の件数	件	目標		0	0	0				
			実績		0	0					
達成度				100.0%	100.0%						

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 子育て支援活動の拠点施設を来館者が安全に利用できるように維持管理を実施している。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性(課題に対する改善等)	今後の取組内容	子育て支援活動の拠点施設であり、今後も引き続き維持管理が必要である。 施設竣工は1986年のため設備機器等が老朽化している。今後は維持・修繕等が多くなるため経費は増大する(各室対応型177に切替えて約6,000万円のプラス)と思われるなど、大規模な改修の計画が必要である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	205 ファミリー・サポート・センター運営事業									
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部				
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする				担当課	子育て支援課				
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	01	目	児童福祉総務費
	予算事業名	基本事業(事業1)	子育て支援センター運営事業費			細事業名(事業2)	ファミリー・サポート・センター運営事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民		湖西市ファミリー・サポート・センター会員登録者			
事業期間	開始年度	平成11年度		終了予定年度	-						
事業の目的	仕事と育児を両立して、安心して仕事や子育てが出来る環境をつくりをする。										
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する保育ニーズを踏まえ、地域において子育て家庭をサポートするため、育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人の調整、受け渡しの業務を行う。 会員の募集、登録、相互援助活動の調整、会員の講習会・交流会の開催、広報活動の実施。 										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 会員数 <ul style="list-style-type: none"> 依頼会員 406人 提供会員 76人 依頼・提供会員 22人 計504人 活動状況 <ul style="list-style-type: none"> 累計件数 2,570件 活動時間 3,311時間 										
課題	提供会員の登録はされているが、実際に受託していただける人は限られている。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	4,554 千円		4,493 千円		4,592 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	1,400 千円		1,866 千円		1,866 千円				
		一般財源	2,992 千円		2,565 千円		2,726 千円				
	人件費(B)		2,845 千円		2,486 千円		2,520 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.38 人工		0.34 人		0.34 人				
	トータルコスト(A)+(B)		7,237 千円		6,917 千円		7,112 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	依頼件数	件	目標	800		1,300	2,600				
			実績	1,258		2,570					
達成度		157.3%		197.7%							

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 事業実施により、子育て家庭の保護者の負担軽減に役立っている。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	活動休止中の登録会員の掘り起こしに努める。 子育て家庭の保護者の負担軽減のためにもファミリー・サポート・センター事業は今後も必要である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	206 放課後児童健全育成事業	
総合計画	めざまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする	
関連予算科目	一般 会計	03 款	民生費
	02 項	児童福祉費	
01 目	児童福祉総務費		
予算事業名	基本事業 (事業1)	子育て支援センター運営事業費	細事業名 (事業2)
放課後児童健全育成事業			
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託
対象	特定の市民		小学生低学年児童
事業期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度
-			
事業の目的	昼間保護者が家庭にいない小学校の低学年児童に対して、放課後等に遊びや生活の場を与えて児童の健全な育成を図る。		
事業の概要	・子育て支援事業として、昼間保護者等のいない小学校低学年児童を、小学校の空き教室等を利用し保育を委託により実施。 ・開催場所 鷺津小（ふれあい交流館）、白須賀小、東小、岡崎小、知波田小、新居小（あらいっこたまゆらの家）、なるっぶスクール、岡崎保育園		

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	・クラブ別実績 開設日数・登録児童数 なるっぶ児童クラブ あせかくこ 300日・68名 岡崎保育園児童クラブ 251日・53名 あらいっこ たまゆらの家 256日・54名 岡崎小放課後児童クラブ 250日・63名 鷺津小放課後児童クラブ 251日・42名 白須賀小放課後児童クラブ 240日・19名 知波田小放課後児童クラブ 238日・26名 東小放課後児童クラブ 239日・32名						
課題	・平成27年度から高学年の受け入れ、大規模クラブの分割が必要となるため、それに対応する施設及びクラブ職員等の検討が必要となる。 ・育成会は団体基盤が弱く事務処理ができない。						
コスト			平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	事業費 (A)	当初予算額	21,809 千円	21,267 千円	29,805 千円		
		決算 (見込) 額	20,050 千円	20,764 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	12,705 千円	11,939 千円	18,667 千円		
		一般財源	7,345 千円	8,825 千円	11,138 千円		
	人件費 (B)		3,020 千円	3,085 千円	1,600 千円		
	人工 (職員数の内訳)		0.40 人工	0.42 人	0.22 人		
トータルコスト (A) + (B)		23,070 千円	23,849 千円	31,405 千円			
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	延児童数		人	目標	60,000	61,000	64,000
				実績	58,187	63,082	
		達成度	97.0%	103.4%			

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 事業実施により、留守家庭児童の健全育成と、保護者の不安軽減が図られる。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	放課後児童に適切な遊びの場や生活の場を提供し、児童の健全育成を図る上で必要な事業である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	208 「0123」にこにこ子育て支援事業									
総合計画	めざまちの姿	2	ふれあいあられる、はつらつとしたまち		担当部	健康福祉部					
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にす			担当課	子育て支援課					
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	01	目	児童福祉総務費
	予算事業名	基本事業(事業1)		子育て支援センター運営事業費			細事業名(事業2)		「0123」にこにこ子育て支援事業		
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	0～3歳児親子				
事業期間	開始年度	平成14年度	終了予定年度	-							
事業の目的	①子育て親子の交流、集いの場の提供 ②子育てに関する相談、援助の実施。 ③地域の子育て関連情報の提供 にこにこ広場 市内5会場を保育士が巡回 対象者 0歳から3歳児と母親 開催時間 9:30～11:30										
事業の概要	①子育て親子の交流、集いの場の提供 ②子育てに関する相談、援助の実施。 ③地域の子育て関連情報の提供 にこにこ広場 市内5会場を保育士が巡回 対象者 0歳から3歳児と母親 開催時間 9:30～11:30										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	開催回数315回 会場別参加人員 西部公民館 親1,898人・子2,058人 はつらつセンター 親 223人・子 244人 南部構造改善センター 親 251人・子 285人 ふれあい交流館 親1,245人・子1,583人 北部多目的センター 親 196人・子 221人 合計 親3,813人、子4,391人、計 8,204人
課題	継続しての参加者が多く、新規の方が少ない。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
コスト	事業費(A)	当初予算額	3,666 千円	3,656 千円	3,693 千円
		決算(見込)額	3,422 千円	3,561 千円	千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	2,225 千円	2,648 千円
		一般財源	3,422 千円	1,336 千円	1,045 千円
	人件費 (B)	2,845 千円	2,486 千円	3,024 千円	
	人工(職員数の内訳)	0.38 人	0.34 人	0.41 人	
トータルコスト(A)+(B)	6,267 千円	6,047 千円	6,717 千円		

活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
			延利用者数	目標	8,000	8,000	8,300
				実績	7,643	8,204	
達成度	95.5%	102.6%					

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 地域で広場を開設することにより、親子でのふれあいや、親子同士の交流となり健全育成が図られている。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	身近な地域での子育て親子の交流や、児童に遊びの場を提供をすることにより、母子の健全育成を図るため今後も必要な事業である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No.	209 のびのび預かり事業									
総合計画	めざますまの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部				
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする				担当課	子育て支援課				
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	01	目	児童福祉総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	子育て支援センター運営事業費			細事業名 (事業2)	のびのび預かり事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民		2歳～就学前の児童			
事業期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	-							
事業の目的	通院、買い物、参加会、リフレッシュ等の時間が作れない母親の育児を手助けするため2歳から就学前児童を一時的に預かり保育を行う。										
事業の概要	保育士により2歳から就学前の児童を対象として一時預かり保育を行う。 ・開設日等 毎週水、木、金曜日 9:00～12:00 木曜日13:00～16:00 ・場所 子育て支援センター、健康福祉センター ・定員 各12人										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	・開催日数 203日 ・年間利用者数 1,073人					
課題	午前に比べ午後の利用者が少ない。					
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		決算 (見込) 額	2,804 千円	2,760 千円	2,789 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	968 千円	838 千円	805 千円	
		一般財源	1,734 千円	1,850 千円	1,984 千円	
	人件費 (B)	2,276 千円	1,989 千円	1,512 千円		
	人工 (職員数の内訳)	0.30 人	0.27 人	0.20 人		
	トータルコスト (A) + (B)	4,978 千円	4,677 千円	4,301 千円		
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		延利用者数	人	1,500	1,300	1,200
			実績	1,210	1,073	
達成度	80.7%	82.5%				

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 一時預かりを実施することにより、常に子どもと一緒にいる保護者の育児疲れの解消が図られている。	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	一時預かりで母親等の育児の手助けをすることにより、育児疲れを少しでも解消するため今後も必要な事業である。	

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	211 児童手当支給事業費									
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		担当部	健康福祉部					
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする			担当課	子育て支援課					
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	01	目	児童福祉総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	児童手当支給事業費		細事業名 (事業2)	児童手当支給事業費					
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民		中学校修了までの児童の保護者			
事業期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	-							
事業の目的	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する。										
事業の概要	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	延児童数 99,106人											
課題	対象者への制度の周知。											
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度					
		決算 (見込) 額	1,128,243	千円	1,116,522	千円	1,109,375	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	937,898	千円	924,883	千円	940,095	千円				
		一般財源	168,595	千円	166,426	千円	169,280	千円				
	人件費 (B)	6,827	千円	10,442	千円	7,559	千円					
	人工 (職員数の内訳)	0.91	人	1.41	人	1.02	人					
	トータルコスト (A) + (B)	1,113,320	千円	1,101,751	千円	1,116,934	千円					
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度					
	総児童数	人	目標		101,670	101,000	100,710					
			実績		100,170	99,106						
達成度		98.5%	98.1%									

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 中学修了までの子どもに対し、健やかな育ちを支援する。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で支援するため必要である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No.	213 こども医療費助成事業									
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		担当部	健康福祉部					
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする			担当課	子育て支援課					
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	02	目	母子福祉費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	こども医療給付費			細事業名 (事業2)	こども医療費助成事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民		中学校修了までの児童の保護者			
事業期間	開始年度	昭和49年度	終了予定年度	-							
事業の目的	保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせることを促進し、もってその健全な育成に寄与することを目指す。										
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児 就学前児童の通院、入院等の医療費の助成 ・児童 小学校1年生から中学校3年生の通院、入院等の医療費から通院1回500円(月4回上限)、入院1日500円を控除した額の助成 										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児 給付件数 入院 476件 通院 52,857件 ・児童 給付件数 入院 131件 通院 53,496件
課題	対象者への制度の周知。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
コスト	事業費 (A)	当初予算額	238,531 千円	238,053 千円	235,376 千円	
		決算 (見込) 額	209,803 千円	214,135 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	56,805 千円	58,183 千円	54,869 千円	
		一般財源	152,998 千円	155,952 千円	180,507 千円	
	人件費 (B)	10,241 千円	7,956 千円	11,087 千円		
	人工 (職員数の内訳)	1.36 人工	1.08 人	1.50 人		
	トータルコスト (A) + (B)	220,044 千円	222,091 千円	246,463 千円		
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	給付件数	件	目標	110,000	106,000	107,000
			実績	105,740	106,960	千円
達成度		96.1%	100.9%			

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 子育てに係る世帯の経済的負担の軽減となる。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	保護者の経済的負担の軽減やこどもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせるためには、引き続き事業を実施する必要がある。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No.	215 児童扶養手当給付事業				
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		担当部	健康福祉部
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする			担当課	子育て支援課
関連予算科目	一般 会計	03	款	民生費	02	項 児童福祉費
	目	母子福祉費		02	目	母子福祉費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	母子家庭等自立支援事業費		細事業名 (事業2)	児童扶養手当給付事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民
		18歳に達するまでの児童を監護している者				
事業期間	開始年度	昭和37年度	終了予定年度	-		
事業の目的	母子及び父子家庭の生活安定と自立を支援する。					
事業の概要	児童の福祉の増進を図るため、ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与するために、当該児童を養育する者に支給					

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	受給者 346人					
課題	生計関係等の実態把握の徹底。					
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		決算 (見込) 額	136,727 千円	141,776 千円	144,164 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	46,536 千円	47,324 千円	48,013 千円	
		一般財源	91,749 千円	95,099 千円	96,151 千円	
	人件費 (B)	4,355 千円	9,945 千円	6,047 千円		
	人工 (職員数の内訳)	0.58 人工	1.35 人	0.82 人		
	トータルコスト (A) + (B)	142,640 千円	152,368 千円	150,211 千円		
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	受給者数	人	目標	320	340	350
			実績	337	346	
達成度		105.3%	101.8%			

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 母子及び父子家庭の経済的負担軽減となる。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	母子及び父子家庭の経済的安定と自立支援のための事業である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No.	221 村田光雄奨学金支給事業				
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		担当部	健康福祉部
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にする			担当課	子育て支援課
関連予算科目	一般 会計	03	款	民生費	02	項 児童福祉費
	目	母子福祉費				
	予算事業名	基本事業 (事業1)	村田光雄奨学金支給事業費		細事業名 (事業2)	村田光雄奨学金支給事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民
			高等学校に在学している母子家庭			
事業期間	開始年度	平成22年度	終了予定年度	-		
事業の目的	母子家庭の経済的軽減や福祉の向上を図る。					
事業の概要	故村田光雄さんの寄付により、高等学校などに在学している母子家庭の児童の母親に対する奨学事業を実施					

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	支給状況 43世帯 対象児童数 48人						
課題	対象者の把握と申請漏れを防ぐ。						
コスト			平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	事業費 (A)	当初予算額	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円		
		決算 (見込) 額	2,914 千円	2,055 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	2,914 千円	2,055 千円	3,000 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
	人件費 (B)		1,314 千円	1,857 千円	1,877 千円		
	人工 (職員数の内訳)		0.18 人	0.25 人	0.25 人		
トータルコスト (A) + (B)		4,228 千円	3,912 千円	4,877 千円			
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	支給件数		件	目標	50	50	50
				実績	43	40	
		達成度	86.0%	80.0%			

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 母子家庭の経済的負担軽減となる。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	高等学校などに在学している母子家庭の経済的軽減や福祉の向上を図るために必要である。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	227 多様な保育事業									
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切に				担当課	幼児教育課				
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	03	目	保育所費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	民間保育所助成事業費			細事業名 (事業2)	多様な保育事業				
実施主体	市	実施方法	その他		対象	特定の市民	民間保育所利用者				
事業期間	開始年度	平成13年度	終了予定年度	-							
事業の目的	乳幼児、障害児の保育を行う民間保育園の保育士の処遇改善及び入所児童の福祉の増進を図る。										
事業の概要	県が行う多様な保育推進事業の内、乳幼児保育事業（3歳未満児が年間72人以上入所）、障害児保育事業（軽度の障害児の受入れ）を行う民間保育園に保育に要した実支出額の補助を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①乳幼児保育事業（微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸） ②障害時保育事業（該当なし）										
課題	保育士の処遇改善及び入所児の福祉増進のための財源確保										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	31,056 千円		31,421 千円		33,756 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	14,276 千円		15,553 千円		16,433 千円				
		一般財源	14,277 千円		15,553 千円		17,323 千円				
	人件費 (B)	1,246 千円		1,182 千円		1,184 千円					
	人工(職員数の内訳)	0.17 人		0.16 人		0.16 人					
	トータルコスト(A)+(B)	29,799 千円		32,288 千円		34,940 千円					
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	乳幼児保育事業・障害児保育事業等の実施園数	園	目標		5	5	5				
			実績		5	5					
達成度	100.0%		100.0%								

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 多様な保育ニーズに対応し、概ね目的を達成している。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	H25年度より、民間保育園2園の新規開設による増。 多様なニーズに対応した保育を行う民間保育園に対して、実績に応じた補助金を交付する。	

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No.	228 保育対策事業									
総合計画	めざまちの姿	2	ふれあいあられる、はつらつとしたまち		担当部	教育委員会事務局					
	基本計画【施策】	2-⑤母と子を大切にす			担当課	幼児教育課					
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	02	項	児童福祉費	03	目	保育所費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	民間保育所助成事業費			細事業名 (事業2)	保育対策事業				
実施主体	市	実施方法	その他		対象	特定の市民	民間保育所利用者				
事業期間	開始年度	平成2年度	終了予定年度	-							
事業の目的	子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境づくりを推進する。										
事業の概要	保育対策事業の内、休日保育、病児病後児保育、延長保育、保育環境改善等事業、乳児保育、一時預り保育、地域活動事業等の事業を行う民間保育園に県の基準により実支出額の補助を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①一時預り事業（なぎさ・岡崎・しらゆりこども園幸） ②乳児保育事業（微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸） ③障害児保育（岡崎） ④病児・病後児保育事業（微笑） ⑤延長保育事業（微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸） ⑥休日保育事業（岡崎） ⑦地域活動事業（微笑・なぎさ・岡崎・しらゆりこども園幸） ⑧保育士等処遇改善臨時特例（微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸） ⑨保育体制強化事業（なぎさ） ⑩基本改善事業（岡崎）										
課題	保育士の処遇改善及び入所児の福祉増進のための財源確保										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度						
		決算(見込)額	45,156 千円	45,636 千円	51,234 千円						
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	32,416 千円	34,481 千円	27,663 千円						
		一般財源	17,908 千円	18,020 千円	23,571 千円						
	人件費(B)	2,492 千円	2,364 千円	2,369 千円							
	人工(職員数の内訳)	0.33 人	0.32 人	0.32 人							
トータルコスト(A)+(B)	52,816 千円	54,865 千円	53,603 千円								
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度					
	延長保育事業実施園数 乳児保育事業実施園数	園	目標	5	5	5					
			実績	5	5						
達成度			100.0%	100.0%							

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 多様な保育ニーズに対応し、概ね目的を達成している。	必要性 有効性 ← → 優先性 効率性

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	H25年度より、民間保育園2園の新規開設による増。多様なニーズに対応した保育を行う民間保育園に対して、実績に応じた補助金を交付する。